

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践	個々の身体拘束を必要としない状態の実現をめざす	身体的には、リハビリの実施、見守りの徹底などで原因の削減に努める。玄関ドアに関しては、引き続き外出のご希望に添えるよう個別対応していく。	12ヶ月
2	13	新人育成	新人の不安や仕事状況を全員で把握してサポートする。またスタッフ間のコミュニケーションの確立をさらにめざす。	ルーキーノートの活用 1ヵ月に1回各フロアリーダーと面談 3ヵ月に1回主任と面談	12ヶ月
3	38	身体機能の低下が見られる方への個別対応	音楽療法を用いて心身の機能の維持、回復。笑顔を導く。気分の改善をはかる。	2週間に1回、個別で音楽療法を実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。